

## 冬季フォーラム2002 in 富士山のまち富士宮

第1分科会 10:40~12:30

- 会の流れ
- 1 これまでのフォーラムから  
“コーディネーターより”
  - 2 提案：富士宮市より
  - 3 質疑

コーディネーター：宮崎 稔

\* これまでの融合研の学び合いから

- 1 はじめての必要性
- 2 融合とは？
- 3 融合を阻害するもの
- 4 どうすれば……

### 1 これまでのフォーラムから

融合を目指すとき実践だけでは弱い。

富士宮市の取り組みを見ると行政内の融合というスタイル

**学社融合とは、学校と地域が仲良しになること。**

今では、

以前は、

融合 ← 連携 ← 交流 （一過性で終わってしまう）

・双方にメリット

・参画 お手伝い

↓  
地域と一緒に  
考える

・責任

自らが参加した  
企画には責任が持てる

学社融合  
無理なく、楽しく、  
出来る人が出来るときに行う。

**融** 広義 - 学校と地域が一体となって取り組む（秋津市）

**合** ・秋津の場合を**フルタイム**の学社融合

**と** 狭義 - 公民館事業と学校の授業が合体（鹿沼市）

**は** ・鹿沼の場合は**パートタイム**の学社融合

秋津市では、先ず学校と地域が一緒になって運動会を行うようになり、そこから地域との絆が深まった。また、ネットワーク（ネット“網”だと漏れてしまう）からパッチワークで人を取り込んでいる。

学社融合に取り組む際の核はPTAであると考ええる。

## 2 富士宮市からの提言

大富土地域学習センター長 藤巻孝典氏より資料に基づき提案された。

富士宮市の公民館、地域学習センターの実情報告あり。

6 公民館、2 地域学習センターでは、館等が事業を企画し、募集して実施しているのが事業を推進する上での通例となっている。

**公民館では** ... 成人学校、高齢者学級、幼児家庭教育学級、自主事業  
サークル活動、夜の講座開設（嘱託員を専属で配置し対応）  
月に一度の館長会議

しかし、大富土地域学習センターでは、学校・地域・PTA・行政の4者が一体となって事業に取り組んでいる様子が報告された。

**大富土地域学習センターでは**...

地域ぐるみでの活動を積極的に行っている。市長の施政方針の中でも述べられている。

学校開放を推進 ・学校を生涯学習の拠点とする。



（目的） ・地域に開かれた施設とする。  
・地域、PTA を中心に活用。

「施設と機能の開放」

- ・学習センターの開放
- ・学社融合事業の推進
- ・これからの事業興し 今年度より、中学校の先生が持つ知識と技能を生かし、講師となっただき、年間9回の夜間講座を開設し、地域の方々に“授業”を施している。
- ・特別室の開設

大富士中学校開放推進委員会を組織する。

メンバーには、学校関係者、PTA、地域（自治会）に生涯学習課が加わり企画の段階より取り組んでいる。

- ・開放の基本的考え

**内** ・開放の場所

**容** ・活動内容の検討

- ・使用の規約

**地域の方々がどのような講座を望んでいるのか等々生の声を聞き取る。**

実施中の各種講座が披露された。結果、地域自らが学びの場を得ることができた。

## 3 質疑

- ・年に数多くの講座を実施しているようだが、PTAの会員に負担を感じているところはないのか。行事が多すぎることでPTA離れしないのか。

講座というほどの内容ではないが、楽しみながらやるのが肝心。

\* 秋津小学校では、PTA 役員が大変にならないように役割分担をしてあげる。また、

大変ではないフリをしている。地域のバックアップ体制も心強い。

- ・松山市の場合

学社融合のスタートは行政主導でなく、PTA 联合会の中から発信した。予算は要らない。なぜなら、予算ありきでは負担に思い、思うような活動ができない。

「学社融合のキーは PTA にあり」

- ・教師を講師に向かえ夜間講座を実施しているようだが、教師が負担に感じていないのか。

特技を持つ教師に依頼し、気持ちよく受けてもらっている。また、市より予算的な援助も受けており、全般的に好意的に受けとめてもらっている。さらに、施設警備も外付けにしたことから、学校側の負担を軽減している。

今後は、生徒を講師として活用していきたいとも思っている。

- ・学校を舞台にしてやる必要があるのか？公民館でも良いのでは。

校内でやるところに意義あり。(学校の“におい”に効果あり。)

- ・学校開放推進委員会など組織立てするなど、行政的でかたいイメージがある。それは必要なのか？

ある程度の枠組みは必要と考える。しかし、本会の中身はゆるやかな取り組みの中で話し合われている。

- ・富士宮市では、予算の持ち方が生涯学習課となっているところがすごい。他では、学校教育にあるのだが。

何をするのか、そういった観点から考えると生涯学習になる。

#### 4 まとめ

いま全国で、引きこもりといわれる子供や成人が100万にともいわれている。

人と人とのふれあいを深め、人との交わりの中から自らを高めていける。学社融合の必要性をこんなところを感じる。